

# 2020年度「校長室からの挑戦状No.31(12/4)」

数字に強くなろう!

(×切: 12月10日)

社会問題に関心をもとう!

次の文章を読んで問いに答えましょう。

日本国内で発生する「食品ロス」(食べられるのに捨てられてしまうもの)は、年間約612万トンに上ります。これは東京ドーム① \_\_\_\_\_ 杯分にあたる量です。大型トラック10トンで換算すると、② \_\_\_\_\_ 台分になります。食品ロスの約半分は家庭から発生します。4人家族の場合、年間約6万5千円、日本全体では約11兆円の損失です。SDG(持続可能な発展に向けた目標)の中でも取り上げられ、国内では「2030年度までに2000年度比で半分に減らす」目標を立てています。

問1: 東京ドームの体積を約124万 $m^3$ とし、国内の食品ロスがドーム何倍分に相当するかを計算し、①に当てはまる数字(整数)を求めましょう。(1 $m^3$ =1トンとする。)

問2: 10トントラックで一日の食品ロスは何台分になりますか。四捨五入して百の位まで計算し、②にあてはまる数字を求めましょう。(1年365日で計算してください。)

問3: 一日に発生する食品ロスを10トントラックで並べると、亘理町(役場)からどこまで10トントラックがつながると思いますか。なお、トラックの全長は11,900mmです。  
(計算して、最も近い答えを選びましょう。)

① 岩沼市      ② 仙台市(南部)      ③ 富谷市

問4: 食品の生産や販売過程において、どうしてロスが発生していると思いますか。

問5: 食品の消費において、ロスを低下させるために、家庭等でできることを書きましょう。

学年

氏名:

問1

答え

問2

答え

問3

答え

問4

問5